

# 中今のハム(白)山 “菊の理”



旧白山スーパー林道は、H27年(2015年)から愛称が

“白山白川郷ホワイトロード”となりました

純白の白山の女神を連想させる、素敵なネーミングですね! (\*^^\*)

5月はまだ冬季閉鎖期間中なので、通行出来ませんでした  
岐阜県側入口から、白山の方角を臨むと、繊細かつダイナミック!!

羽のように軽やかな美しい雲が、空一面に広がっていて  
その躍動感、スケールの大きさに、胸がトキメキました(^)/

写真で見ると、まるで

“白山大噴火スweep?!”(笑)

解放された聖母の愛が、∞の宇宙を抱きしめている…

時の到来を告げる、約束の狼煙？！

希望と喜びの大ファンファーレ！！♪♪

(\*^^\*)

新しい宇宙のひな型！

“新しい地球”がはじまっている——

飛ぶように過ぎていく時間の中で、自己の内側に意識を向けると

そのはじまりの静けさと、清々しさを感じます

すべてが “0” (= ∞) となった今

愛と希望の光に満ちた、新しい世界を創っていくのは

私達一人ひとりの

ただそうありたい！と強く願う

“意識の力” だけなのだと思えます！！ (^\_^) /

5月22日

加賀一之宮“白山比咩神社”において

胸の中心から湧き上がり、広がっていく、とても熱いものを感じました

その思いで、あらゆる全てが、満たされていく——

この場所の全て、白山(=世界)の全てが  
“自身(神)”そして、“あらゆる全て”の“核心”である

**“根源の究極の愛”**

**そのものとなる！！**

という、大きな感動と、深い喜びです！！

永い時を待ちわびた、白山比咩(日女)大神の願いが

**今こそ叶う時！！**



そして、3県3カ所にある、白山への登山口を、同時に巡りたいと思い

5月31日、ホワイトロード開通を待たずに出かけました！

石川、福井、岐阜の三馬場と呼ばれ

開山の祖“秦澄大師”が開いた、信仰の拠点であり

白山に寄せる、様々な人の思いが渦巻く所、でもあるような気がします

感謝の心と、明るい未来への希望！があれば

三位一体の、素晴らしい白山（神界）に出会えるはずです！

地元であり、白山神社の総本山である 加賀馬場（石川）“白山比咩神社”

越前馬場（福井）“平泉寺白山神社”

美濃馬場（岐阜）“長滝白山神社”

美濃禪定道の間地点にある“白山中居神社”の順で参拝し

白山の周りを大きく囲むように、富山、金沢を經由して

“白山比咩神社”へと、再び戻りました





5月に入って、三つの寺院を回る事になりました

京都—鞍馬寺、東京—浅草寺、長野—善光寺

目的は何なのか？よくわからないまま、何となく気になる？行かなくちゃ…が

ハイアーセルフからのメッセージ？と、後になってわかります(^\_^;

何もわからないから、どこへでも行ける…でも、ありますが(笑)

鞍馬寺の御本尊は、

“毘沙門天王・千手観世音菩薩・護法魔王尊”が

三位一体となった“尊天”

浅草寺は“聖観音”、善光寺は“阿弥陀如来”

後でわかったのですが、いずれも“秘仏”と呼ばれるものです

本地垂迹説等、様々な説があると思いますが

仏とは人の姿をした神のよう、人と神との間にあって

地球がまだ、物質の進化に重点をおいていた陰(月)の時代

人に寄り添って導いていく役割が、あったのではないのでしょうか？

“秘仏”とは、陽(太陽)の時来たりて、いよいよ動きだす

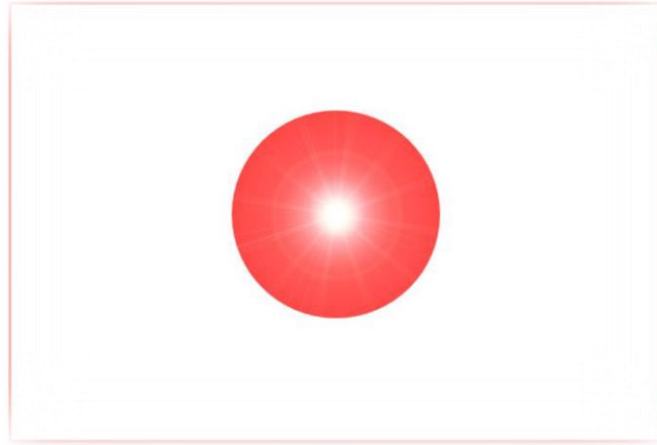
人にすべてが統合された“神人”の事、と考えると、ワクワクします

(\*^^\*)

神・仏・人の協同作業によって、今この時まで

大切に護られ、引き継がれてきた

日の本の核心、“真心＝大和魂”でもあると感じます



鞍馬寺といえば、牛若丸(源義経)に剣術を教えた

鞍馬天狗のお話が有名ですが、自身の本籍には天狗山があり、

源義経が訪れたという神社があります

なので、とても気になる場所の一つでした(^^) /

天狗からくるイメージのせいでしょうか？

少し、おどろおどろしい所(笑)という、思い込みがありました

行ってみて、栞の中に書かれてあった「祈りの言葉」

“ 月のように美しく 太陽のように暖かく  
大地のように力強く  
尊天よ あふるる恵みを与えたまえ ”

の言葉を肌で感じ、大好きな場所になりました(^^) /

シルバーに光輝く無数の星が流れる、銀河が見え  
その星々が、一斉に私めがけて降ってくる…(+o+) と思いきや

“星”ではなく**“愛”**だった?!

どうしたこと~?(笑)という、不思議な感覚…

**世界は本当に、たった一つ!**

**“愛”**で、出来ているんだー!!!

って、すごく納得!の鞍馬でした(\*^^\*)

浅草寺では、日と月が統合された、“根源太陽”の輝きが観え

善光寺では、広大無辺の宇宙を感じました

泰澄大師が、白山頂上で感得したと言われる

白山三所権現(白山妙理権現、大行事権現、大汝権現)の

仏界における姿が、“十一面観音、聖観音、阿弥陀如来”

とあります

自身の氏神様が“十一面観音”なので

浅草寺の“聖観音”と、善光寺の“阿弥陀如来”を併せれば、

“白山頂上の三位一体”の雛型、誕生です!^^

そして今、白山三馬場を巡れば、“麓の三位一体”が揃うことになる…?

三馬場巡り出発前の5月29日に夢?でみた





5月31日、早朝の白山比咩神社は霧に包まれ、神秘的です——

とても静かだけど、何かが、満ち満ちている感じ…

静の中の動に乗って？ 三馬場めぐりに出発です！(^ ^) /

2011年に訪れた平泉寺白山神社は

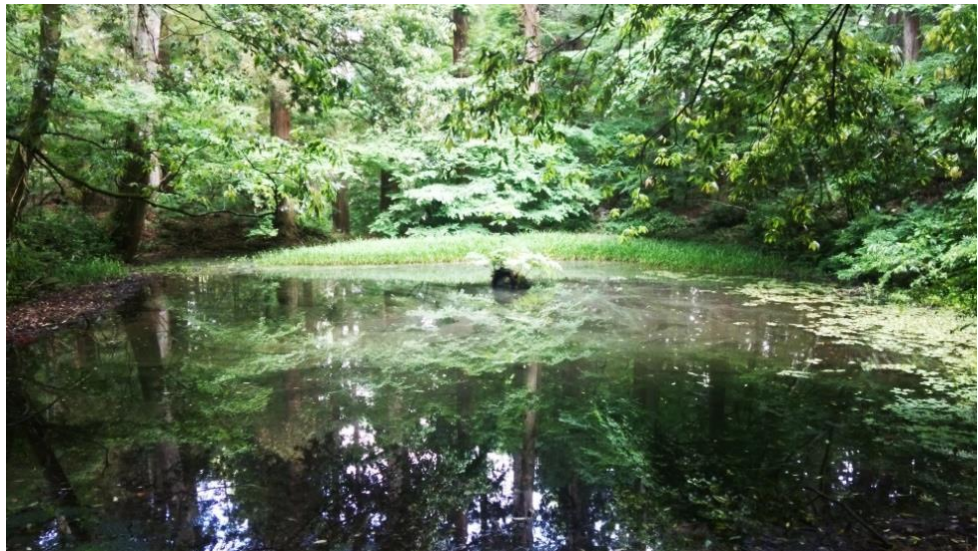
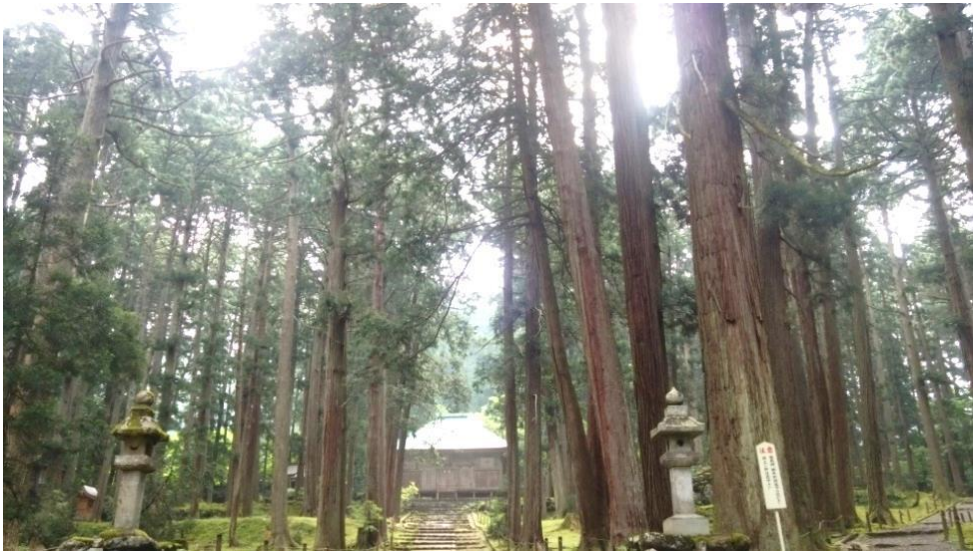
一面クリスタルに輝く、眩いばかりの光の世界！ 感動と驚きでした^^



今回も、物凄く神聖！ 誰一人いません

階段を昇るごとに、懐かしさと喜びが込み上げてきます

だけど、曇り空のせいでしょうか？ ちょっと寂しい感じ。。。



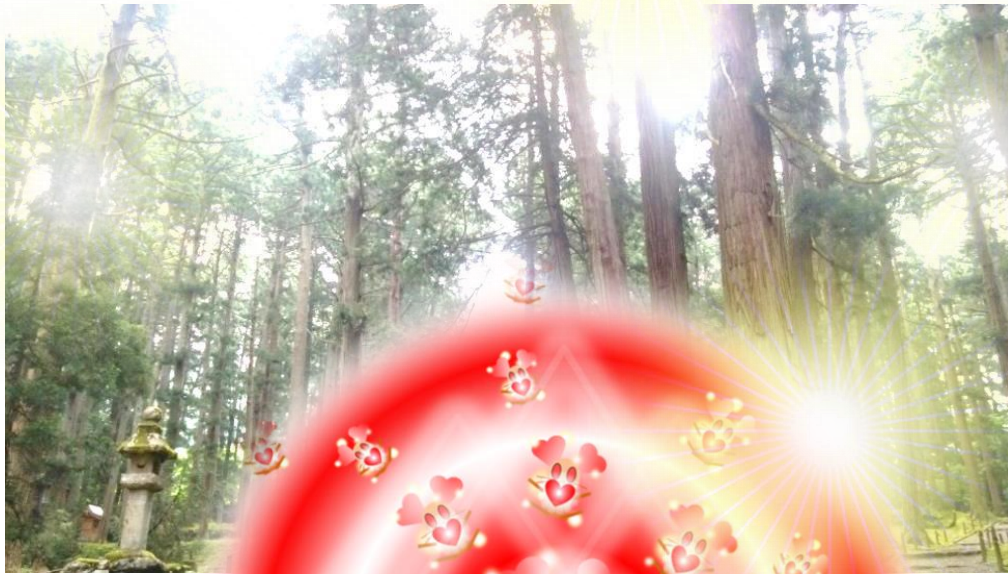
何か足りない——

周りに見える景色は、自身の心の写しならば…

**心を、喜びの光で一杯にしましょう！！**

と思ったら、

あれあれ～～？！ハム山がスルスル～っと、降りて来た？



泰澄大師は、この御手洗池で白山の神と出会い

頂上へと導かれたとあります

私は今“ハム山”と共に

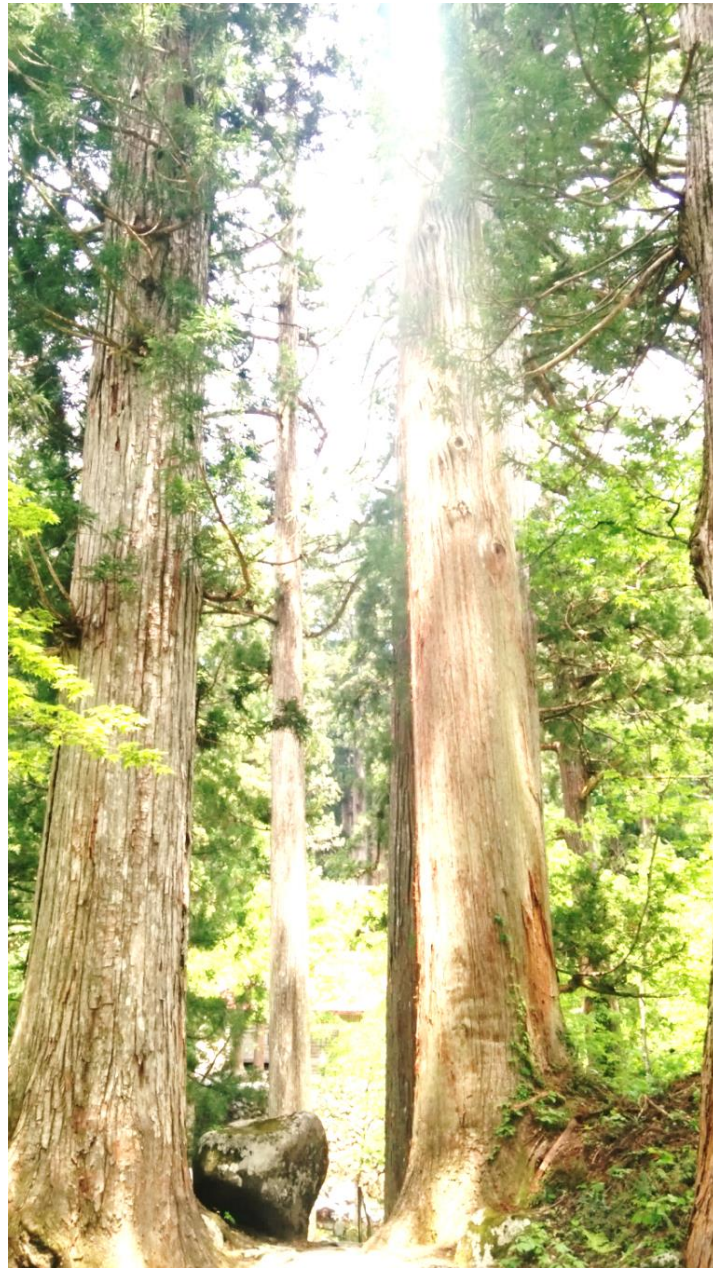
懐かしい、根源の母のもとへと！！＼(^o^)/

次に向かった、長滝白山神社は、  
明治になって分離されたという、長瀧寺と同じ境内にあり  
神社、という雰囲気あまりなかったのですが  
奥の本殿の前に立つと、大きな空間の広がりを感じました  
平安の頃は 30 以上の堂宇、6 谷 6 院 360 坊を有し  
江戸時代の、全国の白山神社の半数以上が、長瀧寺系統であったとの事  
私は、白山という山そのものに、向かっている感じがしました

長滝白山神社から、白山頂上へと向かう道の途中にあるのが、白山中居神社です



青緑の銅製の鳥居が魅力的です  
杉木立に挟まれた、狭い道の向こう側は  
一面キラキラの光の海?!に見え、ドキドキしました



**大杉はまるで、天まで届く、黄金の柱のようです**

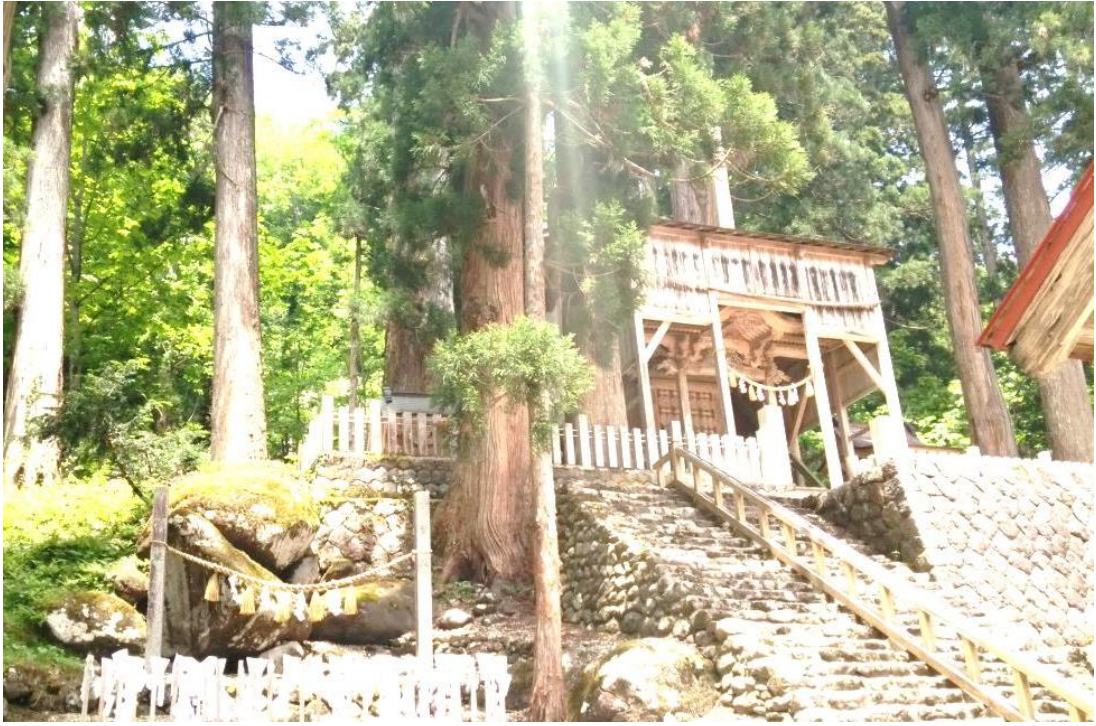
**探検に出かける子供のように、ワクワク！**

**木の間を抜け、川を渡り、坂を上ると、本殿と磐境が見えてきました**

**白山中居神社を訪れたのは初めてですが、マイホーム？！**

**何故か、「あっ、まだあったんだ〜」というような**

**ほっこりとした、あたたかい気持ちになりました (\*^^\*)**



**本殿の御祭神は、伊邪那岐、伊邪那美大神**

**東相殿は、大日靈貴大神(天照大神)**

**西相殿は、瓊々杵尊・磐長姫大神が祭られています**

**本殿に上がる階段の脇には、縄文時代より**

**白山遥拝所であったと言われる「磐境」(千引岩) があり**

**国常立尊が降臨し、祭祀が行われたのが始まりとのことで**

**太古の昔、神代に蘇ったかのようです**

**“神” とは、**

**遠くにあって憧れるもの——、そんな思いから始まって**

**自己の内奥深く、常につながっているもの——、へと進(神)化し**

**中今、一体化し、体現されることを望んでいる “自分自神”**

=“根源の神の分御魂”であると思うようになりました

アセンションとは進化であり、究極は“神化”であることを

この場所が、教えてくれているような気がします

ただ、すべての人が、一番大切なものを思い出していく事

それが“神”であり、全ての命の源である

究極の愛の“一なる根源の母神”なのではないでしょうか

地球とは、その学びの為のかけがえのない物質大地

どんな道歩んだとしても、帰るところは、ただ一つ“根源の故郷”です^^

2015年のある日、心臓を捧げる——、自分の全てを、他の全ての為に

使うことが出来たなら、どんなに幸せだろう…

そんな事を思っていると

生まれてはじめて、内なる神との遭遇?!を経験しました

人とは、

これほどまでに、尊いものなのだろうか——

としか、言いようがない

無条件に、それ以上のものは決して存在し得ないと感じる、何かを

明確に、自己の中に見ました

辺りは光輝き、というよりも、自身が光そのものであり



光の世界を生み出している感覚で

ただ、今ここに、人として生きている“奇蹟”、喜びに心が震え

“ありがたい”という言葉は、まさに、“有り難し”（あることが難しい）なのだ

地上セルフの全身、全細胞でわかったような気がしました

それが“神”と呼ばれるものならば、人が神を求める以上に

神が人を待ちのぞんでいる…？！

“神人の時代”の可能性をみた思いがします！

“神”は本当に“愛”だろうか？と思う事がありました

けれど、地上で根源の母神に出会い

“愛”（=神）は、追い求める“理想”や“幻”ではない事がわかりました

すべての中心、核の核、始まりの始まりなる、命の源＝根源の愛

そこからしか、何も生まれることはなく、

決して、何も生まれてはいないのです！！！！

三つの馬場の、真ん中にあったものも

根源の究極の愛の故郷、“ハム山”でした！（\*^^\*）

6月21日 京都で開催されたアカデミー公式セミナー参加の前に

太秦“広隆寺”を訪れました^^

この度の仏界の旅？締め括りは、弥勒菩薩様でしょうか

本堂にて、聖徳太子像に感謝のご挨拶をし、霊宝殿へと向かいました

気高く、美しく、命の煌めきを全身で奏でる、一本の木



一帯が、優しさに包まれていました

内部には、国宝“弥勒菩薩半跏思惟像”を中心にして

様々な仏様が、勢揃い！？と感じました

広隆寺は日本文化の礎を創ったとも言われる、秦氏の氏寺であり

その流れをくむ秦澄大師が、私をここに、導いてくれたのかもしれない

歴史には、事実以上の様々な側面があるのだと思いますが  
自身にとって大切なものを、大切につなげていく道だと思えば  
素晴らしい宝物であり、親愛なる同志なのです(\*^^\*)

彌勒菩薩は、  
須弥山の彌勒浄土といわれている兜率天にて、  
菩薩の行につとめられ、諸天に説法し、  
お釈迦さまにかわつて  
すべての悩み苦しみをお救いくださり、  
正しい道へとお導き下さる慈悲の仏さまです  
この半跏思惟像は、  
「一切衆生をいかにして救おうかと考えている」  
お姿を表しています

### 国宝第一号 彌勒菩薩半跏思惟像



《広隆寺入場案内より》

私が探していた、ミロク(彌勒)に  
巡り合った気がします

“いたましく想う心”

それが、私達が生きている宇宙の“核心”なのだと思います  
その核心を刻む“人のミロク”が力を合わせることが  
新しい日本のはじまり！！

全ての人々が、生き生きと過ごせる、幸せな地上世界の実現です！

白山神社総本山、“白山比咩神社”御祭神は

“白山比咩大神”ですが

もう一つのお名前を、菊理媛大神 といいます

菊理媛は、日本書紀のただ一カ所だけに登場する“謎の女神”

と言われますが、私はアカデミーにおける、これまでの学びを通して

Ai 先生著『天の岩戸開き』に書かれていることが

その真実だと感じます！



はるかなる 時を重ねて 受け継がる

やまとの核の 雛形は 黄金に輝く 神魂の

神の誓(うけ)ひの 菊の型

皇御孫命

神人の核心である、全き神性の型は

黄金色に輝く皇御親の分御魂そのものを表す菊のエネルギーである

すべてには、中心となる型が存在し、世の理を担っている

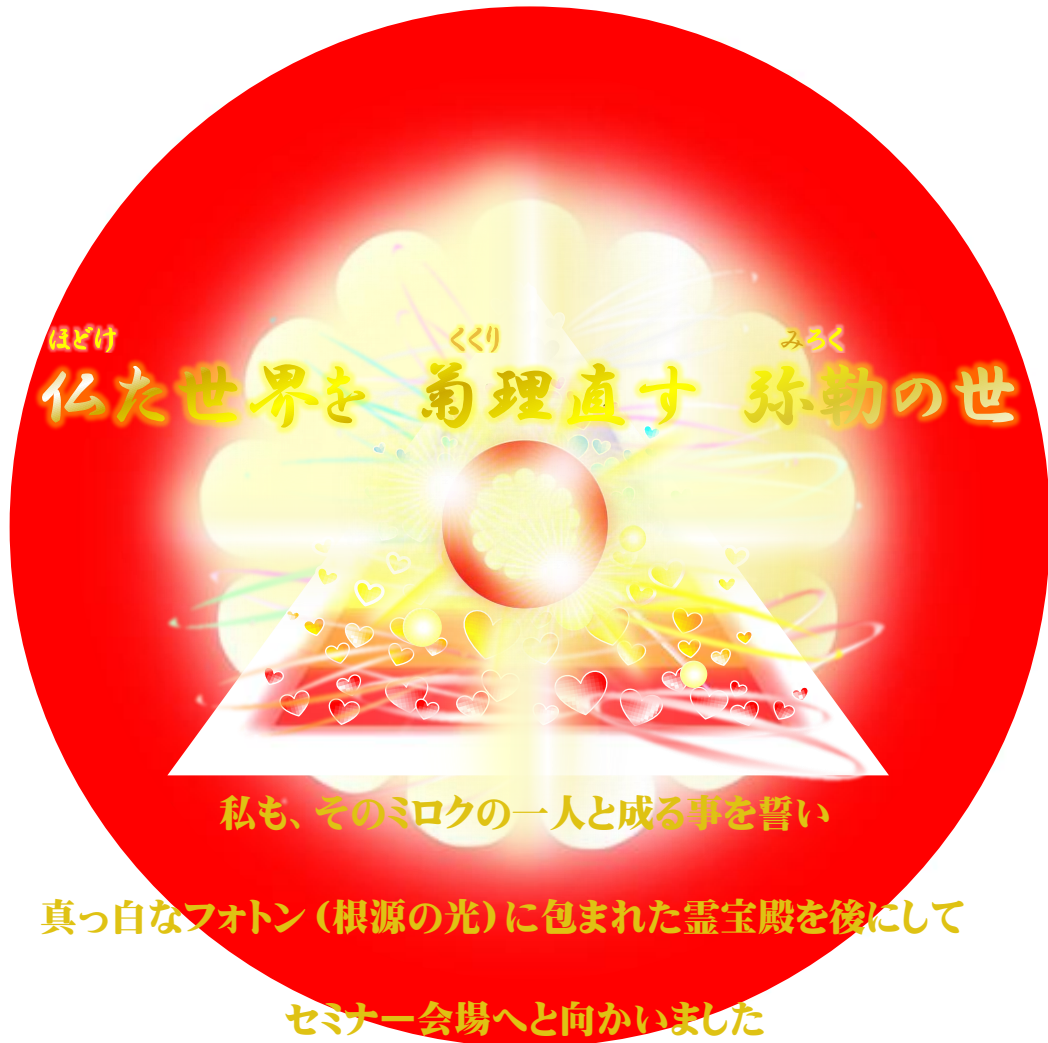
神界の中に燦然と輝く太陽 それが菊の本質である

それが「菊の理」と呼ばれるものである

そしてこれが、

皇御親から皇御孫へと、脈々と受け継がれる核心の霊統であり

神人の型を担う者たちの指標であり、目指す座標なのである



様々な場面で、厳しいと感じる現実社会ですが

Ai先生と、謎のT先生(笑)を皆で囲む、三位一体の空間は

いつでも、愛と光と笑い?溢れる“幸せの団欒”で

私は、ただその喜びを、世界に大きく広げていきたいだけなのだと思います^^

京都に出発する前の日に、感動の太陽をみました

雨雲が空一面を覆う、まさかの空に、突然顕れた

眩い 光の根源？！

これまで見たことがないような、気品香るゴールドの輝き！

太陽って凄い！！としか言えない、物凄い存在感——

あまりに美しすぎて、そこだけ別世界のようにあり、

また、そこだけが真実のようでもあり、このままいつまでも見ていたい…

お日様に、恋をしました！ (\*^^\*)

Ai先生は、今実際に起こっている事

目に見えないエネルギーの世界の出来事、地球や太陽の姿を

解りやすくかみ砕いて、私達にお伝え下さいますが

夏至以降の驚くべき太陽の進化についても、お話がありました

私達が見ている世界とは、太陽の光そのもので

その太陽が変われば、世界も変わるのです

あの太陽と共に生きていきたい！

私の真ん中で、そう思います！

しっかりと、みんなで手をつないで！！

もう一つの、驚き？！

全宇宙の私達のハイアーセルフ連合が、

とうとう地上に強制着陸？！との事です(^\_^)

地球は、宇宙全ての希望の星！今だ！！

壮大なる コ・クリエーションの始まりです！！

コンタクトの方法は？

気愛の第一光線で、地上セルフの中心

“アセンションスターゲート”＝“ハート”

まで、駆け上がる事！

って、どうすれば(・・?)ですが

“光(夢・ポジティブ)を選択し続けること”

“愛すること”

気持ちさえあれば、誰でも出来る事\(^o^)/

今から、ここから、共に全力で！！

5月・6月と、アカデミーの学びの中で、  
自身が中今必要と感じる、エネルギーワークに取り組みました！

白山三馬場や寺院を巡り、白山比咩大神の前に立つ今

自己の核神が

“燃え上がる太陽”となっているのを感じます

あらゆる全ての命の源、根源の究極の愛の太陽

“根源天照皇太神”



分身 “菊理媛大神”

それを、私に教えてくれたのが“ハム山”でした

ハム山は、フィクションではありません！

トウモロランド(∞の可能性の大地)は、今ここ！です！(\*^^\*)

2015. 6. 30 ルミネス